

第21回バリアフリー推進勉強会in関西

「大阪・関西万博」で“目指したもの”と当事者から見た“現在地”

現在開催中の「大阪・関西万博」では、関西を中心に活動する様々な障害当事者や学識経験者等が交通アクセスや会場における接遇・介助、施設整備について議論を行い、当事者の声を反映したユニバーサルデザインに関する各種ガイドラインを取りまとめ、全ての来場者が安心安全に楽しめることを目指して準備がされてきました。

そこで、その議論に関わった方、実際に万博を訪れた障害当事者や学識経験者に、会場内や交通アクセスなどで確認できたこと、気づいたことなど、今後のバリアフリー化を進めていくうえで参考となる点について発言していただきます。

日 時 2025年 9月12日(金)
13:30～16:00 (受付開始13:00)

会 場 ホテルプリムローズ大阪 3階 高砂
(大阪市中央区大手前3丁目1番43号) <https://www.primrose-osaka.com/>

【会場へのアクセス】

大阪メトロ谷町線、または中央線
「谷町四丁目」駅下車
【1-A】出口もしくは、
【1-B】出口より徒歩約1分

(バリアフリールートのご案内)

【1-A】出口⇒そのまま直進
⇒吹き抜け部分を越え、左側のエレベーターを利用すると、ホテルのフロントがあるフロア(2階)にお越しいただけます。



プログラム 【別紙1】をご参照ください。

定 員 ①会 場：50名 (先着順)
②オンライン(Zoom)：100名 (先着順)

申込方法 【別紙1】の参加申込書でお申込みください。

申込期限 9月5日(金)

情報保障 文字通訳

※手話通訳等の文字通訳以外の情報が必要な方は、8月29日(金)までにお申込みください。

共 催：公益財団法人関西交通経済研究センター/公益財団法人交通エコロジー・モビリティ財団
後 援：国土交通省近畿運輸局/神戸運輸監理部/大阪府/関西鉄道協会/近畿バス団体協議会
(予定) 近畿ハイヤータクシー協議会/近畿旅客船協会
一般社団法人日本福祉のまちづくり学会関西支部/公益社団法人土木学会関西支部
お問合先：公益財団法人関西交通経済研究センター

(TEL:06-6543-6291 FAX:06-6543-6295 E-mail:info@kankouken.org)

第21回バリアフリー推進勉強会in関西

別紙1

＜開催日:2025年9月12日(金)13:30~16:00＞

お申込み方法

(以下の①~③いずれかの方法でお申込みください。)

- ①メール (info@kankouken.org) を送信
- ②FAX (06-6543-6295) で当用紙を送信
- ③右記QRコードのGoogleフォームから送信



プログラム

あいさつ/趣旨説明	15分	三星 昭宏 氏 (近畿大学 名誉教授)
報告①	45分	【視覚障害者の立場から】海老澤 弥生 氏 (きんきビジョンサポート) 【高齢者の立場から】宮脇 由子 氏 (JAわかやま女性会 わかやま地域本部 直川支部 副支部長) 【車いす使用者の立場から】六條 友聡 氏 ((社福)ぼぼんがぼん 理事) 【学識者の立場から】柳原 崇男 氏 (近畿大学理工学部 教授)
休憩	15分	
報告②	45分	【聴覚障害者の立場から】長宗 政男 氏 ((公社)大阪聴力障害者協会 会長) 【LGBTQ+の立場から】塩安 九十九 氏 (新設Cチーム企画 主宰) 【知的・精神障害者の立場から】上宮 俊一 氏 ((社福)大阪市手をつなぐ育成会 業務執行理事) 【学識者の立場から】室崎 千重 氏 (奈良女子大学生生活環境学部 准教授)
質疑応答	15分	質疑応答
まとめ	15分	新田 保次 氏 (大阪大学 名誉教授)

参加申込書 【締切:2025年9月5日(金)】

※申込ご担当者様も参加の場合は、参加者名に再掲ください。
※情報保障として、手話が必要な場合は、下の□にチェックを入れてください。
手話以外が必要な方は、具体的な内容を括弧内ご記入ください。

参加方式	☐ 会場 ☐ オンライン		
団体名			
ご担当者			
所属・役職			
E-mail		TEL	
※オンラインで参加の方には、開催日までに視聴用URLを上記ご担当者宛にお送りいたしますので、メールアドレスは必ずご記入ください。 なお、複数名でお申込の場合は、ご担当者から下欄の方々へ視聴用URLをご展開ください。			
	参加者名	所属・役職	
①			
②			
③			
情報保障について	☐ 手話 ☐ その他 () *手話通訳が必要な場合は8/29(金)までにお申込ください。		

※個人情報の取扱いについて
参加申込書にご記入いただきました個人情報は厳正に管理し、本勉強会に関する確認・連絡の際に使用させていただきます。他の目的での利用や第三者へ提供することは一切ございません。

【お問合せ・お申込み先】

公益財団法人
関西交通経済研究センター

〒550-0005 大阪府大阪市西区西本町1-6-2

TEL:06-6543-6291 FAX:06-6543-6295

E-mail info@kankouken.org

「第21回バリアフリー推進勉強会in関西」 登壇者紹介

■あいさつ・趣旨説明

○三星 昭宏(みほし あきひろ)氏／近畿大学 名誉教授

専門はバリアフリー、ユニバーサルデザイン、地域交通、公共交通などに関する政策課題、技術課題など。
1980年頃から関西を中心に福祉のまちづくりに尽力。各地の自治体のバリアフリー基本構想策定にも多数関与。バリアフリーについては政府・自治体の委員を多数務めた。”大阪・関西万博”ユニバーサルデザインガイドライン検討会、日本館 UD 検討会座長、元日本福祉のまちづくり学会会長。

■報告

○海老澤 弥生(えびざわ やよい)氏／きんきビジョンサポート

視覚障害 1 級。6 歳で網膜色素変性症と診断され、徐々に進行し 30 歳で視覚障害者に認定。10 年前からは光を感じる程度の全盲。日常も趣味の旅行も駅員のサポートにて、単独移動をしています。

○宮脇 由子(みやわき ゆうこ)氏／JA わかやま女性会 わかやま地域本部 直川支部 副支部長

18 歳より和歌山市役所に勤務。退職後に児童養護施設「こぼと学園」(社会福祉法人和歌山県社会施設事業会)に 3 年間勤務。その後、現職に至る。

○六條 友聡(ろくじょう ともあき)氏／社会福祉法人ぽぽんがぽん 理事

移動円滑化評価会議近畿分科会等の各委員。関西国際空港第1ターミナルビルリノベーション・バリアフリー検討会、2025年 大阪・関西万博 施設整備に関するユニバーサルデザインガイドライン、交通アクセスに関するユニバーサルデザインガイドライン、パビリオン(日本館・大阪ヘルスケアパビリオン)の検討に参画している。

○柳原 崇男(やなぎはら たかお)氏／近畿大学 理工学部 教授

専門は交通計画。公共空間のバリアフリー・ユニバーサルデザイン、地域交通サービス構築、高齢者の健康と移動環境に関する研究に取り組んでいる。一般社団法人日本福祉のまちづくり学会において理事(副会長)を務め、まちづくりにおいて関西を中心に各地自治体の委員を多数務める。

○長宗 政男(ながむね まさお)氏／公益社団法人大阪聴力障害者協会 会長

4歳の時、髄膜炎により失聴。現在、公益社団法人大阪聴力障害者協会会長、社会福祉法人大阪聴覚障害者福祉会理事、一般財団法人全日本ろうあ連盟監事を務める。

○塩安 九十九(しおやす つくも)氏／新設 C チーム企画 主宰

新設 C チーム企画主宰。LGBTQ の人権啓発にまつわる様々な取り組みに従事。小学生向け性教育動画「性別思い込みあるある」シリーズは大阪市性の多様性尊重大賞の優秀賞を受賞し Youtube で公開中。

○上宮 俊一(うえみや としかず)氏／社会福祉法人大阪市手をつなぐ育成会 業務執行理事

早大院政治学研究科修了。社会福祉士。奈良県職員として33年間勤務した後、短大教員などを経て、現職。重度の自閉症の子を持つ親からの目線で障がい者支援施設の運営を心掛けている。

○室崎 千重(むろさき ちえ)氏／奈良女子大学 生活環境学部 准教授

建築設計の実務に 5 年間携わった後、兵庫県立福祉のまちづくり研究所研究員を経て、2012 年より現職。一級建築士。誰もが暮らしやすい住環境・まちづくりについての研究・教育に取り組んでいる。

■まとめ

○新田 保次(にった やすつぐ)氏／大阪大学 名誉教授

交通計画、都市・地域計画を専門とし、「まちづくりのための交通戦略－パッケージアプローチの進め」、「理論から実践へ 日本の交通バリアフリー」や「参加型福祉の交通まちづくり」などの著書のほか、交通バリアフリーに関する講演などにも多数登壇している。